

平成30年度2月号

十二月田小だより

川口市立十二月田小学校

川口市朝日1-11-1

TEL (048)222-4383

FAX (048)222-9388



学校教育目標 進んで学ぶ子 仲良くできる子 たくましい子

児童数 男子509名 女子483名 計992名

㊦っかりと聞き・㊦くわく未来を語り・㊦すんで学び・㊦れにでも仲良くできる しわすだっ子

特別活動の充実

校長 竹内 まゆみ

1月は行く月、2月は逃げる月、3月は去る月だと言われます。その言葉のとおり、あっという間に2月に入ってしまった。暦の上では「立春」も近く、春も近づいていますが、まだまだ厳しい寒さが続いております。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞくれぐれもご自愛ください。

さて、本校は平成28・29年度川口市教育委員会の委嘱を受け、話し合い活動を軸とした学級活動の研究に取り組み、その成果を昨年度発表いたしました。どの教科においても、教師からの一方的な指導ではなく、子供たちの主体的・協働的な授業への改善が求められています。授業づくりの基盤となるのが「学級づくり」です。今年度も引き続き、取り組んでいるところです。

私たち大人の世界でも、物事を解決するときの方法は、「話し合いによる合意」が大切です。東日本大震災の際に、避難所では、体育館のどこに居住まいをとるか、お風呂の順番はどうするか等、力やエゴが働きやすい問題がたくさん出てきました。解決したのは、行政の指導ではなく、避難者による「話し合い」であったと言われます。小さい子供や高齢者など弱者と言われる人たちに配慮しつつ合意形成し、共助、協働したといえます。

2月には、児童会が中心となる「6年生を送る会」があります。また、学級ではお世話になった6年生に感謝する会を開く企画もあります。そのための「話し合い」が始まるでしょう。これまでの異学年交流を通して、6年生との別れを惜しむ優しい学級集団が育まれています。どんな話し合い活動が進められるか、楽しみにしています。

○特別活動は、(1)学級活動(2)児童会活動(3)クラブ活動(4)学校行事からなります。

○学級活動には、3つの内容があります。

(1)学級や学校の生活づくり・・・「学級会」といわれるものです

(2)日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全・安全指導や保健指導、食育等

(3)一人一人のキャリア形成と自己実現

この(3)にかかわる内容は、次期学習指導要領で新たに加わりました。

子供たちが日々の生活や学習を振り返り、その意義について考え、新たな学習や生活意欲につなげたり、現在及び将来の生き方を考えたりすることが期待されています。

○本校では、6学年が「未来の自分～教えて！人生の先輩～」というテーマで、保護者の方から現在のお仕事や進路を選択するまでのお話を伺う授業を行いました。講師の方の感想を少し紹介します。

・小学生から将来を考えるキャリア教育の導入はとてありがたく素晴らしい機会を与えていただきました。子供たちが将来、豊かな人生を歩んでいってもらえる小さなきっかけになったら幸いです。

・義務教育の間に基礎学力を習得し、他者と協働して問題解決をする力を育むことが大切です。日頃から先生方が話している同じ話でも、外部の人間やいろいろな人から聞くことで納得することもあります。(略)様々な場面に直面した際にもくじけずにがんばってもらいたいというエールを込めました。